

ウチダスペクトラム

ソフトウェア ライセンス契約管理 講習

SLAM – Software License Agreement Management –

SLAMとは

SLAM（ソフトウェア ライセンス契約管理）は、国際IT資産管理者協会が開発したデジタルビジネス時代の商用ソフトウェア ライセンスやクラウドサービスを管理するために、契約管理を学習するコースです。

SLAM は、デジタルビジネス時代の環境を考慮し、サービスバリューチェーンを構成するベンダーを対象にベンダーマネジメントを実施する組織にとって、体制、プロセス、パートナーを設計する際に必要となる、正しい知識を学習できる構成となっています。

SLAM のコンテンツは、組織の部門横断的に存在するステークホルダーとの共通のビジョンを設定したり、取り組みの重要性の共通認識を構築できるような設計になっています。

また、アセスメント、現行の調達業務プロセスのたな卸し、業務プロセス改善のための“ToBe”モデルの設定、体制構築に必要なVMO、ベンダーマネージャの役割と責任の定義などを網羅しています。社内で設計する際のテンプレートとして、あるいは、アウトソースする際の評価基準として、また、アウトソースする際のRFPのベースとしても幅広く利用ができるようなコンテンツとなっています。

SLAM 受講により期待できる効果

IT資産管理は、サービス管理の基礎といえる、注目のマネジメントシステムです。そしてSLAM は、IT資産管理におけるベンダーマネジメントおよび調達業務プロセスのコントロールにより、ベースライン構築とIT資産管理の運用管理システムに必要なデータの集約を可能とします。

- ・ SLAM 教材を利用した社内企画設計書の策定
- ・ SLAM 教材を利用した現行調達業務プロセスのアセスメント
- ・ SLAM 教材を利用した調達業務プロセス改善計画の策定
- ・ SLAM 教材を利用したアウトソーシング RFP の策定
- ・ SLAM 教材を利用したアウトソーシング パートナーの評価

SLAM講習の概要について

SLAM を実現するためには、何が求められ、どのように自社の組織に適したビジネスプラクティスを実装するべきかを理解する必要があります。講習では、ソフトウェア資産管理者がSLAMのビジネスプラクティスを理解し、自社組織に適したビジネスプラクティスの計画・実施が可能となるよう、SLAMにかかわるプロセス全般を学習します。

[講習概要]SLAM講習

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. デジタルビジネス時代のIT資産管理 | 6. ソフトウェア資産管理に求められる
ケイパビリティ |
| 2. 資産コントロールのポイント | 7. 自動化 |
| 3. 戦略の必要性 | 8. VMO および SLO管理ツールの運用
設計 |
| 4. 役割と責任 | |
| 5. リスクコントロール | |

8. VMO および SLO管理ツールの運用設計 における学習項目

1. 現状の課題認識
 - 1-1 現在の課題
 - 1-2 課題分野の識別
 - 1-3 変更管理プロセス
 - 1-4 ライセンス割り当て
 - 1-5 インベントリ情報の収集
 - 1-6 組織横断的な業務プロセス
 - 1-7 ハイブリッドSAMプロセス
2. 業務プロセス設計分野の識別と要件定義
 - 2-1 2つの対象分野と目的
 - 2-2 対象組織
 - 2-3 対象ライフサイクル管理プロセス
3. VMO およびベンダーマネージャ
 - 3-1 VMO に要求される能力
 - 3-2 ベンダーマネージャに要求される能力
 - 3-4 VMO によるベースラインの構築
 - 3-5 リクエスト者の識別
 - 3-6 リクエスト処理者の識別
 - 3-7 ライセンス契約書の管理者の識別
 - 3-8 購買情報管理者の識別
 - 3-9 ライセンス割り当て情報
 - 3-10 正台帳の生成
4. ライフサイクル管理プロセスにおける要求事項
 - 4-1 ライセンスリクエスト
 - 4-2 リクエスト処理
 - 4-3 在庫の引き当て
 - 4-4 ライセンスの新規調達
 - 4-5 ライセンス契約交渉
 - 4-6 契約交渉に基づく発注
 - 4-7 発注に基づくライセンス割り当て
 - 4-8 契約条件に基づくコンプライアンスの確認
 - 4-9 システムへの変更依頼
 - 4-10 変更依頼に基づく BIA の実施
 - 4-11 変更の実施
 - 4-12 必要に応じてライセンスを調達し割り当て
 - 4-13 各国調達プロセスの文書化による可視化
 - 4-14 各国調達プロセスの再設計提案
5. SLO管理ツールの運用
 - 5-1 SLO管理ツール運用に要求される能力
 - 5-2 SLO管理ツールのベースラインの構築
 - 5-3 SLO管理ツールを運用したコンプライアンスの維持活動
 - 5-4 SLO管理ツールを用いたBIA情報の提供
 - 5-5 SLO管理ツールに変更を反映
 - 5-6 定期内部監査資料の生成

お申込み・受講について

ウチダスペクトラムでは、SLAM（ソフトウェアライセンス契約管理）講習のお申し込みから請求まで一連のお手続きをさせていただきます。

●お申込み・受講について

1社（企業）につき、**5名様**以上のお申し込みで開催いたします。

貴社のご希望の日時に、講師が貴社にお伺いし実施させていただきます。

●受講日数

1日のみ、または、2日間での開催となります。
1日目は座学、2日目は貴社の管理対象とするベンダーの契約書を実際にレビューしながら内容を理解する、より実践的な講習となります。

■受講料（お一人様あたり）（税抜）

	1日のみ	2日間
SLAM講習 受講料	¥ 100,000	¥ 200,000

スケジュールの調整や実施方法（オンサイト形式/オンライン形式）のご相談も承っています。
詳細は下記連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

お問合せ先：contact@spectrum.co.jp



ウチダスペクトラム株式会社

〒104-0033

東京都中央区新川1-16-14 アクロス新川ビル・アネックス

☎ 03-5543-6800 📠 03-5543-6810

✉ contact@spectrum.co.jp

お電話またはメールでお問合せください。